

コンピュータチェック事例コード

48SJ990590801 その他 16事例グループ化

コンピュータチェック内容

特定薬剤治療管理料 1 の算定があり、選択式記載コードの記録内容に沿った傷病名がない場合にチェックを実施。

コンピュータチェック根拠

特定薬剤治療管理料 1 は、留意事項通知に示される（イ）から（ナ）の状態の患者に対して投与薬剤の血中濃度を測定し、その結果に基づき当該薬剤の投与量を精密に管理した場合、月 1 回に限り算定するとされています。

グラフの見方

- 棒グラフ(該当レセプトの審査結果)
コンピュータチェックの対象となる診療行為(医薬品、特定器材)を算定している目視対象レセプト
1万件当たり、当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数
- 折れ線グラフ(該当レセプトの査定・返戻割合)
コンピュータチェックの対象となった項目が
査定・返戻となった割合

【棒グラフ凡例】 審査の結果

査定	返戻	: 設定根拠どおり
請求どおり 職員	請求どおり 審査委員	: 検証が必要

審査結果の概要

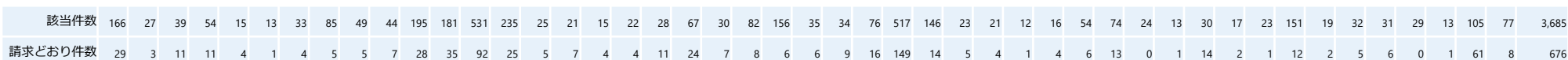
- 全国の査定・返戻割合 81.66%
- 検証対象都道府県 35

検証観点	都道府県※	備考
査定・返戻割合が低い	鹿児島、香川、山梨、長野、富山、大阪、岩手、秋田、石川、滋賀、島根、岐阜、奈良、京都、宮城、新潟	査定・返戻割合の低い順
請求どおり・職員	鹿児島、香川、三重、埼玉、熊本、大阪、山梨、佐賀、群馬、滋賀、沖縄、広島、岡山、北海道、長野、栃木	対象1万件当たり件数の多い順
請求どおり・審査委員	山梨、長野、岩手、富山、島根、大阪、福井、奈良、滋賀、千葉、岐阜、和歌山、秋田、香川、長崎、福島	//

※検証対象都道府県が16を超えたため、16都道府県を限度に表記している

該当件数（全国）	当該コンピュータチェックの内容に該当	3,685件
設定根拠どおりの審査	査定・返戻の計	3,009件
検証を必要とする審査	請求どおり	676件

2025年12月～2026年2月審査分 (%)



Change, Challenge, Chance  社会保険診療報酬支払基金
Health Insurance Claims Review & Reimbursement Services